

平成31年度 年間授業計画

1 第2学年 建築計画 2単位

2 担当教員

3 教科・科目のねらい

- ・建築の意義と、建築計画の位置づけや流れを理解する。
- ・住宅を中心に、各種建築物の計画、都市計画、建築設備、建築の歴史的な変遷などの建築計画に関する基礎的な知識と技術を学び、豊かな建築空間を安全性に十分配慮して、合理的に計画し、設計できる能力と態度を育成する。

4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	建築計画の概要 2時間	・「建築計画」を学ぶにあたって	定期考査による、理解度の確認。 授業への取り組み。 出席状況・提出物等を総合的に判断する。
	住宅の計画 ・住宅の意義 ・住宅計画の進め方 ・全体計画 ・各部の計画 2.2時間	・住宅の役割、種類、構成、性能 ・計画の役割 ・建築計画の順序 ・住宅の企画、計画 ・敷地計画、配置計画 ・平面計画・立面・断面計画 ・構造・設備計画 ・デザイン・色彩計画 ・家族の共同的な空間 ・個人の生活空間 ・その他の空間	定期考査による、理解度の確認。 授業への取り組み。 出席状況・提出物等を総合的に判断する。
2	各種建築物の計画 ・集合住宅の計画、小学校の計画 1.4時間	・事務所の意義、小学校の意義 ・全体計画 ・各部の計画 ・防災・避難計画	定期考査による、理解度の確認。 授業への取り組み。 出席状況・提出物等を総合的に判断する。
	都市と地域の計画 ・都市と都市計画 ・都市計画制度と都市計画法 ・建築と地域の計画 ・地域の計画とまちづくり 1.4時間	・都市をつくる都市計画 ・都市計画の意義 ・地域の計画、空間構成 ・地域の計画とデザイン ・地域資源を生かしたまちづくり ・景観まちづくり	定期考査による、理解度の確認。 授業への取り組み。 出席状況・提出物等を総合的に判断する。
3	建築物の移り変わり 1.8時間	・日本の建築 ・西洋の建築 ・近代の建築 ・現代の建築	定期考査による、理解度の確認。 授業への取り組み。 出席状況・提出物等を総合的に判断する。

5 使用教科書・副教材他

建築計画（実教出版）

6 評価方法・観点

- ・出席状況、提出物
- ・考査の素点
- ・授業への取り組み姿勢等を勘案して総合的に評価する。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。